

2009年全国スポレク祭（宮崎） 実施要項の一部変更についての決定

2008年10月17日

第64回理事会

2009年10月18日に宮崎県日向市において、第22回全国スポレク祭太極拳大会が開催される。スポレク太極拳大会を、より多くの参加者が得られる大会にするために、実施要項の一部を下記のように変更する。

1. 従来の出場規定：

都道府県連盟は、「30歳代」、「40歳代」、「50歳代」の3年齢区分の個人競技種目（男女混合）に、2人以内の選手を出場させることができる。

2008年スポレク滋賀は、3年齢区分に男女計63人が出場申込みをしており、競技時間は午前9：00開始、16：30終了となっている。

全国スポレク大会の種目として、行政による実行委員会と主管県連盟が2年余りの準備期間をへて大会を実施しても、出場選手が60数名しか得られない出場規定は改良されるべきである。

一方、スポレク大会の趣旨を生かすために、音楽伴奏を伴う競技形式を維持すると、出場数は60～70を大きく超えることはできない。

2. 変更事項＝集団競技を併用する：

1) 競技種目；

① 「個人競技」の年代区分を「**59歳以下**」（男女混合）の1種目とする。

② 3人以上7人以内を1チームとする「**集団競技**」を設ける。チームを構成する選手は、**すべて59歳以下**とし、男女混合も可とする。

※ 競技は、「個人競技」も「**集団競技**」も、24式太極拳からの音楽付き自選套路で行い、演技時間は1人または1チーム3～4分とする（従来通り）。

※ 年齢は、平成21年4月1日現在を基準とする。

2) 出場規定；

47都道府県は、

① 「個人競技」2人以内、または、

② 「個人競技」1人と「**集団競技**」1チーム、または、

③ 「**集団競技**」2チーム以内、

のいずれかを選んで出場することができる。

3) 参加料（傷害保険料を含む）；

上記の①、②または③のいずれの出場方法でも、1人1千円の参加料を納付する。

4) 競技規則；

競技採点規則は、全日本選手権大会の個人競技および集団競技の採点規則を適用し、5人の執行審判員で実施する。従来、10人の執行審判員制度は廃止する。

5) 実施要項；

大会実施要項は、宮崎県日向市実行委員会が作成し、2009年4月に、日本連盟から都道府県連盟に送付される。実施要項に添付される「参加申込書」を用いて、出場申込みを行なう（7月中下旬が申込み締め切りとなる予定）。

以上